

2014年(平成26年)2月17日(月曜日)

トツ
ネット
ロジス
システムズ

動態管理、手軽に導入

初期費用0円 新システム開発

運送事業者向け車両動態

管理・基幹業務システム販

売のロジネットシステムズ

(於保秀彦社長、福岡市東

区)は、GPS(全球測

位システム)新型車両動態

管理システム「Swift

(スイフト)GPS」を自

社開発し、3月から全国で

発売する。

既にデジタルタコグラフ

を導入している運送事業者

が新たに動態管理システム

を導入するには、1両当た

り25万円前後の初期費用が

必要。スイフトGPSでは、

既設のデジタルタコグラフ

と併用することで、月額

利用料金のみで運用が可能

となる。

「初期費用は0円。リア

ルタイムで車両位置情報を

把握し、クラウド型ではな

いため、数秒前の位置を確

認できる。シガー電源でも

稼働でき、取り付けも簡単

(於保社長)。庫内温度管

理、ドア開閉管理、スマー

トフォン(スマホ)での位

置確認のオプションも用意

している。

1両当たりの車載端末の

月額利用料金は5年契約で

2300円、事務所側のセ

ンターシステムが月額1万

円。20両で利用する場合、

月額5万6000円の利用

料金となる。各車両とセン

ターを結ぶスイフトGPS

端末機器は無料でレンタル

する。

自家用トラックや幼稚園

の送迎バス、商業車など幅

広い分野への販売を視野に
入れる。昨年から運送事
業者で試行実験を繰り返
し、「かなり高い評価を得
ている。物流業界は大変厳
しい状況にあり、スイフト
GPSで様々な事業者のコ
スト低減に寄与していき
たい」と於保氏は自信をみ
せる。

(武原 顕)